



TOKAIGIKEN

PARKING CONCIERGE

2025年12月発行

VOL.8



CONTENTS

導入事例紹介

～松本駅北自転車駐車場・

松本駅アルプス口自転車駐車場・

松本駅お城口広場自転車駐車場編～

笑顔で出発してほしいから！

駐輪場管理の1日に密着



指定管理

駐輪場導入事例のご紹介

松本駅北自転車駐車場・松本駅アルプス口自転車駐車場・ 松本駅お城口広場自転車駐車場編

指定管理者としての運営と自社システムの導入を同時に担い、施設運用を止めることなく大規模改修を完遂。メーカーならではの技術力と現場力で実現した、安心・快適な駐輪場づくりの全貌に迫ります。

安心・快適な駐輪場への変革の歩み

■ 2020年4月～

松本市自転車駐車場の指定管理者として松本駅周辺の有料3施設および無料6施設(現在は7施設)の管理運営業務開始

■ 2020年7月～8月

松本駅北・松本駅アルプス口自転車駐車場・ゲートシステム改修工事

- ・駅北: サイクルゲートに入れ替え
- ・アルプス口: 自転車用サイクルゲートと原付用個別ロックとのハイブリッド運用

■ 2020年10月中旬～11月下旬

松本駅北自転車駐車場自転車ラック整備工事

- ・整理用2段ラックを入れ替え

■ 2021年7月

松本駅お城口広場自転車駐車場・ゲートシステム改修工事

- ・有人管理から機械化(サイクルゲート)へ移行し、利便性を向上

地域特性と導入の経緯

今回ご紹介するのは、松本駅周辺の自転車駐車場3施設。利用者の7割以上を高校生が占める活気ある現場です。

「昭和なルール」刷新に向けて リニューアル

課題は老朽化と旧式システムの使いづらさ。特に旧式の2段式ラックは上段が重く、「力のある男子は上段、女子は下段」という不公平なルールが不文律として存在していました。指定管理者としてこの状況を刷新すべく、2020年度よりリニューアルを始動しました。

自社機器の導入メリット

公平かつ快適な運用へ

ゲートには非接触IC対応の「サイクルゲート」を採用し、名物の「朝のラッシュ」を解消。ラックは「垂直昇降式」へ刷新し、軽い力で操作可能にしました。これにより男女別の使い分けを撤廃し、現在はくじ引きなどで公平に運用されています。またレイアウト最適化により、収容台数を2237台へ増強しました。

現場で特に苦労したこと

段階的な入れ替え作業の繰り返し

運用を継続しながらの工事だったため、利用エリアの変更に伴い自転車の入れ替え作業を行いました。エリアごとに段階的な入れ替えが必要で、利用者様にもご不便をおかけしましたが、安全に工事を終えることができました。メーカーと指定管理者が連携し、トラブル時も即座に対応できる体制が私たちの強みです。



指定管理者として 東海技研グループが 運営を担うメリット

メーカーと指定管理者の両面を担うことで、万が一の機器トラブルの際も即座に対応できる体制を構築しています。あらゆる状況においてスピーディーに対応できる点は、私たち東海技研グループならではの大きな提供価値です。

松本駅北

Before



After



サイクルゲート機器

アルプスロ

Before



After



自転車エリア



バイクエリア

お城口広場

Before



After



利用者様の声

心を通わせる運営を目指して

運営開始から数年が経過し、実施したアンケートでは「管理員の挨拶や対応が良い」といった嬉しいお声を多数いただいています。現場の管理員は、生徒に向けて「いってらっしゃい」と声を掛けるだけでなく、「ヘルメットをしっかりと被ってね」といった安全を見守る声掛けも積極的に行っています。一方で、「場内が暗い」「閉場時間が早い」といったご意見もいただきました。今年度はLED照明への切り替え工事を進めるなど、順次改善に取り組んでいます。

今後の意気込み

利用者様の安心と利便性を何より大切に、現場での気づきや声を生かしながら、より良い運営に努めてまいります。地域に根ざした駐輪場として、これからも信頼いただける指定管理者を目指して取り組んでまいります。

ニ 笑顔で出発してほしいから！ニ

駐輪場
管理の

1日に密着

松本市自転車駐車場の統括責任者として、安心・安全な運営管理に尽力している社員の1日をクローズアップ。駐輪場の利用者様の快適な「1日のスタート地点」とするため、現場スタッフとの連携と細やかな気配りを大切にしています。その業務への想いと1日の流れを追いました。

中島さんの1日の流れ

09:00 出社・売上確認

出社後、まずは自転車撤去担当スタッフと打ち合わせ。前日の撤去台数や巡回中の気づきを共有し、課題があれば即座に改善策を話し合います。その後、各駐輪場から回収された売上金の確認・管理を行います。

10:15 窓口対応・事務処理

事務所で窓口対応を担当。定期更新や新規申し込みなど、利用者様と直接言葉を交わす大切な時間です。スタッフが戻り次第、売上や撤去台数のデータ入力、月次書類作成、減免申請手続きなどの事務処理に集中します。

12:00 昼食 持参したお弁当で昼食。

13:00 現場巡回

天候が良い日は市内7か所の無料駐輪場から必要な場所を巡回し、ポスターなどの掲示物補修や清掃状況をチェックします。問い合わせがあった場所の現地確認もこの時間に行い、正確な状況把握に努めます。

14:00 清掃活動

駐輪場ゲート周辺の清掃を行います。機械の汚れや周囲のゴミを取り、利用者様が気持ちよく使える環境を整えます。

16:00 返還業務引き継ぎ・場内確認

16時出勤の返還業務担当者へ、当日の状況や問い合わせ内容を引き継ぎます。その後は駐輪場内で契約シールの貼付状況を確認。未貼付車には案内札を付けるなど、適正利用の呼びかけを行います。

18:00 退勤

1日の業務内容を記録し、退勤します。



松本市自転車駐車場
指定管理業務
統括責任者

なかじま まさえ

中島 政江さん

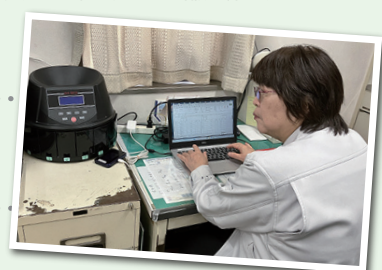


Point !

現場の気づきを活かし、「1日の始まり」を支える

駐輪場は単なる場所ではなく、利用者様の「1日のスタート地点」。特に朝の通勤・通学時は、皆様が気持ちよく出発できるよう明るい挨拶と落ち着いた声がかけて、安心感のある雰囲気づくりに努めています。

また、「安心して任せられる」信頼関係を築くために最も重視しているのが、現場スタッフとの「密な連携」です。日々の会話から気づきや懸念点を吸い上げ、トラブルの未然防止やサービス向上につなげています。



今後の目標

地域に根差した駐輪場として、松本市や地域の皆様と丁寧に情報共有を図りながら運営を続けます。現場での気づきや利用者様の声を日々の改善に活かし、「また利用したい」と思ってもらえる、安心・安全な環境を提供し続けることが私の使命です。